

山口局
料金別納
郵便
ゆうメール

山口県栄養士会

栄養やまぐち

新役員による山口県栄養士会事業の始動

会長あいさつ

今年度は役員改選の年に当たります。令和6年6月9日(日)山口県栄養士会総会に於いて令和6・7年度新役員が承認されました。私は2期目となりますが、引き続き会長職を務めさせていただきます。宜しくお願い致します。(総会資料参照)

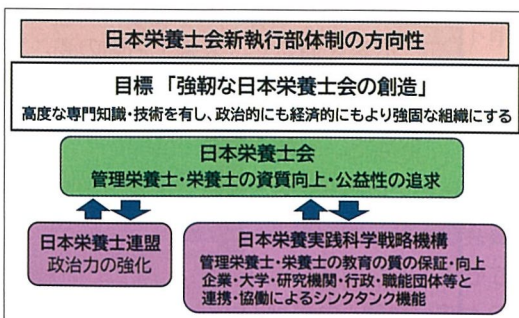
我々の母体である日本栄養士会も同様、新役員・新執行部により事業が進められています。今年度特筆すべき点は、日本栄養士会の体制に**一般財団法人日本栄養実践科学戦略機構**が加わったことです。日栄の流れを受け、山口県の事業計画もより効率的により戦略的に実施できるよう重点項目を作成し、令和6年度事業を開始いたしました。

社会の変化に対応するための日本栄養士会の戦略

管理栄養士・栄養士を取り巻く社会は、超高齢社会、人口問題、経済格差、気候変動、地殻変動、社会保障、食料安全保障、さらに国際関係の緊張化など劇的に変化し続けています。日本の栄養は、さらに管理栄養士・栄養士は、これからどうあるべきなのか。日本栄養士会では、その対策として中・長期的な計画とその実現のための戦略を創造すべきであると、新しい体制が構築されました。

日本栄養士会の景色が変わってくる

「強靱な日本栄養士会の創造」のために、新たに設立された**一般財団法人栄養実践科学戦略機構**。この法人は、栄養士・管理栄養士の専門的かつ戦略的な教育、研究及び技術開発と、その成果の発信交流及び共有基盤の構築並びに運営を行うことにより、保健栄養福祉栄養の発展・拡充と、



山口県栄養士会 会長 野崎 あけみ



国内外の公衆栄養の普遍的な向上に寄与することを目的としています。

一般財団法人であるため、民間企業と連携し、研究体制の構築、学術研究・基礎研究を支える外部資金の獲得が可能となります。

山口県栄養士会としての取り組み

このような社会の変化に対応するためには、会員一人一人に大切な情報がタイムリーに届けられ、関連情報を効率よく検索できるシステムが求められます。日本栄養士会や他の都道府県栄養士会も、続々とホームページの内容を充実させ広報活動の推進に取り組んでいます。

山口県栄養士会として、継続事業以外に、重点的に取り組むのは、山口県栄養士会のホームページの刷新です。現在ホームページ委員会を立ち上げ来年1月を目途にホームページの機能強化に取り組んでいます。これからは、情報が価値を生む時代です。正確な情報を見極めるためには、日本栄養士会が発信する情報や山口県栄養士会の地域の特性に対応した情報に必ず目を通していただくようお願いします。今年度デジタルで100%の会員と繋がることを目標としています。今すぐ、栄養士会のメールを受信できるようメール登録をお願いします。(8P参照)

栄養実践科学戦略機構の今年度事業計画

1. 栄養実践科学に係る専門職の教育及び研修
教育の全体システムの整理・検討(検討会の設置)
・eラーニングシステムやデジタルコンテンツ、サテライト等のICTを活用や新たな学びの手法の研究・開発
2. 栄養実践科学に係る戦略的調査研究及び同調査研究助成
実践的な研修等の推進(モデル研修の開発・実証・検証)
・公益社団法人日本栄養士会「生涯教育制度」の現状と課題を整理し、今後の在り方について検討
3. 栄養実践科学に基づく、栄養食事療法その他の保健医療福祉に係る栄養の指導及び管理に関する技術開発
産学官連携によるシンクタンク機能の構築に向けた検討・推進
・大学や企業、関係機関、民間団体等と連携しネットワークを構築するとともに、新たな研究・開発に向けた支援の確保・環境づくりを推進
4. 栄養実践科学に係る国際栄養専門職の人材育成支援
5. 各号の事業成果の発信交流及び共有基盤の構築及び運営
情報の蓄積・共有・活用・発信(ホームページ・シンポジウム)
・行政・研究機関・学会等と連携し、政策に資する研究成果の蓄積・発信の仕組みを検討

CONTENTS

- 2 新年度事業部長と運営委員の紹介
- 3 総会報告・永年表彰者名簿・研修会

- 4 研修会・今後の研修会のお知らせ
- 5 栄養士情報交歓会・健康やまぐち21計画

- 8 お知らせ

『新年度事業部長と運営委員の紹介』

総務部長

勝原 優子



「就任のご挨拶」

この度、総務部長を務めさせていただくこととなりました。初めての大きな役のため、ご迷惑をかけることがあるかと思いますが、会がスムーズに運用できるよう、会長を補佐し、魅力ある山口県栄養士会になればと考えます。どうぞよろしくお願いいたします。

総務部委員

会長 野崎あけみ
副会長 下本ゆかり

本会事業部長

中川 初美



「活躍できる今こそ、頼りになる栄養士に」

「トリプル改定」の中で、例年以上に多くの栄養関連項目が評価され、栄養士への大きな期待と責任が寄せられています。栄養士の実施する栄養の指導が、関わる全ての方々の健康維持増進に貢献できるよう、会員の皆様に有意義な活動を企画してまいります。ぜひ、栄養士会活動にご参加とご協力を賜りますよう、お願い申し上げます。

運営委員

福田 裕子・常岡 和美
奥山 菜苗・八木 桂子

職域事業部長

田中 光恵



「顔の見える 関係づくりを目指して」

今期、職域事業部長を拝命いたしました田中です。シームレスな栄養管理が求められ、職域間の繋がりが重要とされています。事業運営にも取り入れ顔の見える関係づくりの強化を図りたいと思います。どうぞ宜しくお願い申し上げます。

運営委員

東 祐子

地域事業部長

白地 弓子



「地域事業部長に就任して」

今まで、それぞれの地域の工夫された地域事業活動には大変勉強させていただいておりました。部長職は初めて務めますが、各地域の委員長を中心とした事業が滞りなく運営されるよう、運営委員の二人と協力し頑張っ参りますので、ご協力お願い致します。二年間宜しくお願い致します。

運営委員

熊谷たまき・河井 千鶴

学術事業部長

白野 容子



「就任のご挨拶」

皆さんが、科学的根拠に基づいた最新の知識と技術を習得し、それを対象者の方々の健康管理や疾病発症・重症化予防に活かしていけるような研修会の企画・運営を志していきます。講師やテーマについてのご要望をお寄せください。よろしくお願いいたします。

運営委員

松村まどか・俣賀 智恵
清本 千里

組織・広報事業部長

厚東 邦明



「公衆とのよい関係づくり」

広報を通じて、栄養士活動の姿、方法性を正確に伝える、また、公衆（社会）の声に耳を傾け、山口県栄養士会の組織活動に反映し改善していくことに努めたいと思います。

より充実した誌面作りのために、会員の皆様のご協力をお願いいたします。

運営委員

上領 直子・城 裕美子
井上華寿実

令和6年度 通常総会報告

高齢者施設萩市複合施設かがやき 上領 直子

令和6年6月9日（日）山口県総合保健会館において、令和6年度通常総会が開催されました。総会に先立って、令和6年度永年表彰の方13名が発表され、出席者に野崎会長より表彰状と記念品が贈られました。

総会議長：納屋早与子氏、書記：平川礼子氏、議事録署名人：松宮裕子氏・兼光美咲氏

現会員数703名（5月31日現在）のうち本人出席93名、書面表決357名、委任状提出者4名で定款19条の規定に基づき、定足数を満たしたため総会は成立しました。

令和5年度事業報告、令和5年度決算報告書及び監査報告、令和6・7年度理事選任についてすべて承認されました。続いて令和6年度事業計画及び予算についての報告もされました。

総会后、賛助会員の情報提供を兼ねた紹介とPRタイムが設けられました。

昼休憩時には多目的ホールでの展示会場に新商品の紹介や賛助会員からの情報収集をする多くの会員の姿がみられるなど活気あふれる総会となりました。



令和6年度 永年表彰者名簿

地域専門部会	氏名	職域専門部会
柳井地域	水本孝子	医療
柳井地域	井上幸子	福祉
防府地域	河本絵水	医療
山口地域	廣田典子	学校健康教育
山口地域	兼安真弓	研究教育
山口地域	田中真由美	公衆衛生
山口地域	木田由絵	福祉
山口地域	安田綾子	福祉
山口地域	金子喜久江	福祉
宇部地域	福隅麻里	医療
宇部地域	中野恭子	医療
北浦地域	森清尚子	医療
北浦地域	上領直子	福祉

管理栄養士・栄養士スキルアップ研修会報告

「イノベーションと共創：

未来を支える栄養士の新たな役割と展開」

本会事業部長 中川 初美

総会後の研修会として、常に先駆的な栄養経営・チーム医療を実施され、栄養士の医療職の位置づけ、トリプル改定にも貢献されておられる東京医科大学病院 栄養管理科長・東京医科大学医学部講師 宮澤 靖先生に今、栄養士に求められているモノ・コトを実現するために未来につなげるマネジメント力を磨くための具体的な実践活動等を示していただきました。



「少子高齢化」による給食業務のスタッフの人材不足への対応、医師のタスクシフト、タスクシェアリングを進めるためには、栄養士のスキルアップが必要であること、これからは、栄養士の新たな役割として、対象者の幸せのためには、「コスト削減型」から「利益生産型」への抜本的改革の実践をしていくことをご教示いただきました。



「栄養管理への関心が高まる今だからこそ、『栄養の専門家』の誇りを持って飛躍してほしい」との講師からの激励の言葉は、誰かがやるでなく、結果を出せる栄養管理を個々の栄養士が実践していくことと受け止めました。

今回は、多くの会員が対面で集まり会って話をする、会って話を聞く、会って学びを深めることができた、非常に貴重な研修会でした。今後も会員同士が顔がわり、関係が深められるよう充実した研修会を開催してまいります。

山口県災害対策研修会 参加報告

「災害時の多職種連携による保健医療アセスメント」

養護老人ホーム海光苑 城 裕美子

令和6年8月4日（日）に、災害歯科保健医療体制研修会（主催：山口県歯科医師会）が、山口県歯科医師会館において開催され、東北大学大学院、中久木康一先生による「災害時の多職種連携による保健医療アセスメント」の演習に、山口県栄養士会員も多数参加しました。

水害による被災地への派遣に係る演習では、避難所を中心に周辺地域の被災状況やニーズを適切に把握する為、ラピッドアセスメントシートを用いて、横断的に情報共有を図ることにより、迅速な支援の優先付けが可能になることや、避難所ごとに必要な物資や派遣人員に違いがあることについて学びました。アセスメントにおいてのチェック項目のみでなく、特記項目に記された情報をどのように読み取り、活用していくか、グループワークを通して、多角的な視点での意見を聞くことができ、とても勉強になりました。

生涯教育基本研修会 参加報告

「食事摂取基準の栄養学に基づく活用」

医療法人愛命会 大田病院 井上 華寿実



令和6年7月21日（日）に、「日本人の摂取基準（2025年度版）の動向」と題し、2005年度版から最新の2025年度版まで日本人の食事摂取基準の策定において中心的役割を担われている東京大学名誉教授の佐々木敏先生にご講演をして頂きました。

栄養学は進化中であり、食事摂取基準も進化中かつ不完全である。その為、「教条主義」からの脱却が大切である。本ガイドラインは当たらないが、もっともはずれが少ないので、食事摂取基準と目の前の患者様との距離を測り、食事摂取量や健康状態のアセスメントを怠らず、現実即して用いるべきものであるとご教示頂きました。

先生は日頃より、一つ一つの言葉をないがしろにしないよう、紙辞書で単語を調べていると仰っていました。私たち管理栄養士にとって患者様とコミュニケーションをとる上で、言葉は重要なツールである為、正しい意味で言葉を使用し、正しい意味を共通認識することの重要性を再確認できました。

その他にも、熱中症対策に関する栄養管理など4時間にわたって、先生のユーモアあるお話で楽しく学ぶことができました。

今後の研修会のお知らせ

■令和6年度(公社)山口県栄養士会新人研修会

日時 10月20日(日) 10:00~14:30
場所 山口県総合保健会館第3研修室
対象者 入会后5年未満
※詳細は同封の案内文をご参照ください

■令和6年度(公社)山口県栄養士会 栄養アセスメントスキルアップ研修会

日時 10月20日(日) 13:00~14:30
場所 山口県総合保健会館第3研修室及びWEB
※詳細は同封の案内文をご参照ください

■令和6年度生涯教育実務研修会 福祉

日時 10月26日(土) 10:30~14:30及びWEB
場所 山口県総合保健会館第4研修室
内容 「発達障害の特性を理解し食支援テクニックを学ぶ」
「ご利用者の身体の水分どう管理していますか？」
年齢別、体重別必要水分量について

■令和6年度生涯教育実務研修会 医療

日時 11月9日(土) 10:30~16:00
場所 山口県立大学
地域共生センター4階ミーティングルーム及びWEB
内容 「神経疾患患者の栄養管理」
「『子どもの栄養は離乳食から』ではもう遅い！
今こそ役に立つ 母子栄養」
「最近の糖尿病現状」

■令和6年度生涯教育実務研修会 公衆衛生

日時 11月30日(土) 13:10~16:20
場所 山口県立大学 地域共生センター4階ミーティングルーム
内容 「Canvaを使って魅力的な資料づくり」
※詳細は同封の案内文をご参照ください

■令和6年度(公社)山口県栄養士会研究発表会

日時 2月8日(土)
場所 山口県総合保健会館健康指導室

詳細は山口県栄養士会HPに随時掲載しますのでご確認ください

～北浦地域で顔の見える関係を～

高齢者施設萩市複合施設かがやき 上領 直子

令和6年度の診療報酬・介護報酬改定では、多くの栄養関連の加算が新設され、中でも診療報酬で「栄養管理体制の基準の明確化」や「医療と介護における栄養情報連携の推進」の加算が設けられた。

北浦地域では、4月末現在、GLIM基準を用いた栄養評価をしている病院等はなく、栄養評価方法については多種多様であった。

新しいスクリーニングへの切り替えや診療報酬の改定に向けどう取り組んでいけばよいか、また受入先に退院後の生活を見据えた栄養情報をどう伝えるか、不安の声が挙がっていた。

そこで、支部役員の呼びかけで、北浦地域の栄養士を対象とした情報交歓会が5月21日（火）に萩市民病院で開催された。参加・開催要項については、北浦グループLINEで情報発信された。

当日、22名（病院12名・福祉8名・地域活動1名・公衆衛生1名）の参加があり、栄養管理手順の事例検討や北浦地域食形態マップが令和6年3月に作成されたことも含めて施設間の情報共有を行うきっかけになるよう日頃の疑問点等について意見交換が行われた。

後日、参加者から受入先へ電話をかける時間帯が気になると意見があり、Googleフォームによるアンケートの聞き取りで栄養情報提供連絡先一覧《施設名・連絡先・宛先（担当栄養士）・連絡希望曜日・時間帯》が作成される事となった。

情報交歓会の開催をきっかけに近隣施設の栄養士同士が久しぶりに顔の見える関係を築くことができ、一覧表の作成もあり気兼ねなく連絡をとりやすい環境が整いつつある。

時間の都合上、医療と介護における栄養情報連携の推進については十分に話し合うことができなかった為、今後の課題として検討していく必要がある。

健康やまぐち21（第3次）の12年間の取組が始まる

山口県萩健康福祉センター 厚東 邦明

令和6年度から、厚生労働省の改正された各種施策・計画が一斉に始まった。医療・介護を含めた総合的な取組を行うことが可能となるよう、既に平成30年度より医療費適正化計画、医療計画及び介護保険事業支援計画の見直し時期が一致させられており、傷病者等の対策では、このたび、診療報酬、介護報酬、障害福祉サービス等報酬のトリプル改定があった。

さらに自治体と保険者で一体的に健康づくり施策を運用するために、国民健康づくり運動である健康日本21（第2次）の期間も一年間延長して、令和6年度から健康日本21（第3次）が開始されることとなった。合わせて、第4期特定健康診査・特定保健指導及び第3期データヘルス計画も令和6年度から、見直された内容で開始されたところである。

山口県においても国の基本方針を踏まえた健康やまぐち21計画（第3次）が同時期に策定されており、その基本目標は、「県民誰もが健やかで豊かに暮らせる『健康やまぐち』の実現」による健康寿命の延伸である。栄養・食生活に関連する目標は別表のとおりで、計画期間は、令和6年度から令和17年度までの12年間となっている。

栄養・食生活に関連する目標 【健康やまぐち21計画（第3次）】

	目標	健康やまぐち21の指標	現状値	目標値	出典
生活習慣の改善 (栄養・食生活)	適正体重を維持している者の増加（肥満、若年女性のやせ、低栄養傾向の高齢者の減少）	BMI18.5以上25未満（65歳以上はBMI20を超え25未満）の割合（年齢調整値）	男性 32.6% 女性 22.3% (R4)	男性 30% 女性 15% (R14)	(公財) 山口県予防保健協会健診データ
	バランスの良い食事を摂っている者の増加	主食・主菜・副菜がそろった食事をする人の割合	朝食 24.7% 昼食 43.9% 夕食 56.8% (R4)	朝食 29.6% 昼食 52.7% 夕食 68.2% (R14)	県民健康栄養調査
	野菜摂取量の増加	野菜摂取量の平均値	234.3g (R4)	350g (R14)	県民健康栄養調査
	果物摂取量の改善	果物摂取量の平均値	96.3g (R4)	200g (R14)	県民健康栄養調査
	食塩摂取量の改善	食塩摂取量の平均値	男性 9.5g 女性 8.1g (R4)	男性 7.5g 女性 6.5g (R4)	県民健康栄養調査
社会とのつながり・こころの健康の維持及び向上	地域等で共食している者の増加	地域等で共食したいと思う人が共食する割合	38.9% (R4)	75% (R14)	県政世論調査
自然に健康になれる環境づくり	「健康的で持続可能な食環境づくりのための戦略的イニシアチブ」の推進	県民の健康づくりの支援を行う企業等の登録数の増加	食塩摂取量の減少に資する取組の実施175施設 (R4)	増加させる (R14)	県健康増進課調査
誰もがアクセスできる健康増進のための基盤整備	利用者に応じた食事を提供している特定給食施設の増加	管理栄養士・栄養士を配置している施設（病院、介護老人保健施設、介護医療院を除く）の割合	80.5% (R4)	増加させる (R14)	衛生行政報告例
ライフコースアプローチを踏まえた健康づくり	児童・生徒における肥満傾向児の減少	肥満傾向児（小学校5年生男女）の割合	男子 15.06% 女性 9.55% (R4)	男子 9.0% 女性 6.0% (R9)	学校保健統計調査
	低栄養傾向の高齢者の減少	BMI20以下の高齢者（65歳以上）の割合	17.1% (R4)	13% (R14)	(公財) 山口県予防保健協会健診データ
	若年女性のやせの減少	BMI18.5未満の20～30歳女性の割合	18.5% (R4)	15% (R14)	(公財) 山口県予防保健協会健診データ

五 株式会社 栗本五十市商店

本 社：広島県大竹市晴海2丁目10-45 TEL0827-57-7233
 山口営業所：山口県山口市佐山747-12 TEL083-988-2680
 大分営業所：大分県大分市萩原2-6-5 TEL097-529-7780
 美 和 工 場：山口県岩国市美和町波前601 TEL0827-95-1250
 いそいちショップ：広島県広島市中区十日市町1-3-30-1 TEL082-295-5010

食を咲かせます、人を咲かせます

外食産業食品流通サービス業

株式会社ハウディ 代表取締役社長 富永哲生

本 社 〒862-0967 熊本県熊本市南区流通団地1-8
 TEL 096-377-2111(代)
 鳥 栖 支 店 〒841-0048 佐賀県鳥栖市藤木町字若桜3-26
 TEL 0942-85-0231(代)
 福 岡 支 店 〒811-0104 福岡県糟屋郡新宮町の野738-1
 TEL 092-962-3833(代)
 北 九 州 支 店 〒803-0801 福岡県北九州市小倉北区西港町62-1
 TEL 093-562-3300
 グループ会社 ハウディ大分食品㈱
 〒870-0319 大分県大分流通業務団地2丁目2番地の1
 TEL 097-535-7735(代)
 グループ会社 ㈱ベジアクス
 〒861-0831 熊本県熊本市東区戸島町2459番地6
 TEL 096-234-6608(代)



世界中の美味しさを笑顔をつくる

Challenge for Tomorrow



<http://www.howdy.co.jp>

ご自宅で簡単！制限食！
 こだわりのお食事をご自宅に



食べたいときに、
 すぐおいしい。



<https://shokutakubin.com/>



カラダとココロにうれしいお弁当を、
 クール便（冷凍）でお届けします。
 食べたい時に、すぐおいしい。

通話料無料



ハイ ショク サン キュー
0120-8149-39

受付時間 8:30 ~ 20:30



こんなお困りごとを 解決します!



- 配膳経路の通路にコーナーが多くて狭い
- エレベーターの出し入れを楽にしたい
- よくぶつけてしまう
- 厨房が狭い



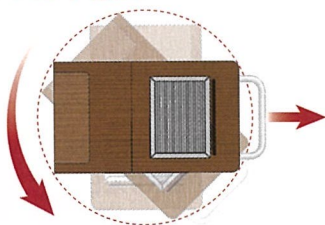
本体サイズは小さいまま、庫内は広く確保!

当社従来機と比較し、庫内サイズはそのままに本体サイズを40mm小さくしました。曲がり角やエレベータの乗り降り、狭いスペースでの操作性が向上しています。

■ 業界最小のコンパクト設計

業界最小
コンパクト設計

本体サイズ
-40mm
(当社比)



■ 松花堂弁当も入れ込み可能



喫食率が向上したというお声も頂いています!
導入ご検討の病院様、施設様にデモ機無償貸し出しも行っています。まずはご相談ください!



人手不足だけど、院内・施設内はいつも清潔にしたい…

院内・施設内の清掃は「PUDU CC-1」にお任せ!

■ 4つの機能を1台に集約!

掃き掃除・乾拭き・床洗浄・吸引といった多様な機能を1台に集約。1台のロボットで、あらゆる床掃除ニーズに対応できます。

■ 自動的にワークステーションに帰還!



バッテリーが低下すると、ロボットは自動的に充電スポットへと帰還します。ワークステーションがあれば、充電だけではなく、給水・排水も自動的に完了します。



●お問い合わせ先



株式会社 Fujitaka®

<お客様専用ダイヤル>

0120-533-771 受付時間
平日9:00~18:00

住所/京都市下京区東塩小路町606 三旺京都駅前ビル7F
https://www.fujitaka.com/ 営業・サービス全国ネットワーク

～ 地域の豊かな食文化を育む ～

業務用総合食品卸会社

株式会社 協 食



本 社	〒757-0002	山口県山陽小野田市大字郡421-1 TEL 0836-71-1038
厚狭営業所	〒757-0002	山口県山陽小野田市大字郡421-1 TEL 0836-72-0386
下関営業所	〒757-0002	山口県下関市東大和町2丁目17-33 TEL 0832-67-7535
徳山営業所	〒745-0814	山口県周南市鼓海2丁目118-45 TEL 0834-36-3600

弊社主催：年2回の業務用食品展示会

「下関海峡メッセ」と「周南市地場産業振興センター」で開催しています。

尾家産業株式会社

北九州営業所

〒803-0801
福岡県北九州市小倉北区西港町62-1
TEL:093-591-9001

当社は食材や厨房用品洗剤等をお届けしている総合食品商社です。
病院・高齢者施設などに向け、栄養面はもちろん、
食べやすく、美味しく「誰でも簡単に」をキーワードに、
「食べる人にも作る人にも
『やさしい』メニュー」も提案しております。



事務局からの大切なお知らせ

① 日本栄養士会会員メールアドレスの登録のお願い

登録のメリット

- ◆タイムリーに日本栄養士会及び山口県栄養士会から情報を受信できる
- ◆生涯教育研修受講履歴が確認できる
- ◆郵送費等の節減

現在登録率は約70%、山口県栄養士会は100%を目指しています。



日本栄養士会ログイン画面



詳しい登録方法はこちら

登録してね!



② 山口県栄養士会専用スマートフォン導入

災害時や研修会の連絡用に活用する目的で、栄養士会スマートフォンを導入しました。
スマートフォン **070-4690-0189**

- 発行 公益社団法人 山口県栄養士会
〒753-0814 山口市吉敷下東3丁目1番1号 山口県総合保健会館4F
- 発行責任者 野崎 あけみ

<http://www.yama-ei.com>